

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2003

11

NO.584



できた できた



バツがにげちゃう



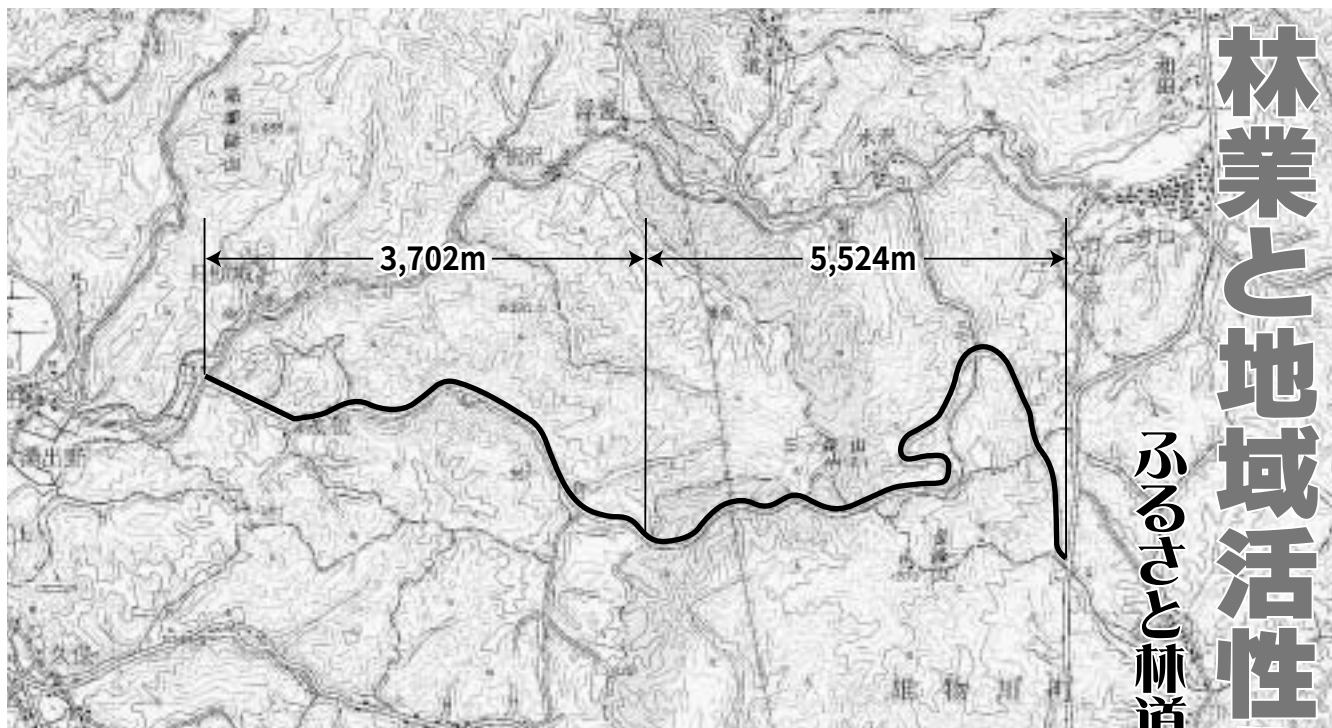
町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

おじいちゃん おばあちゃんと
高館山へ

～永慶保育園と老人会“紅葉会”～

林業と地域活性化に期待

ふるさと林道三ツ森山線開通



本町と雄物川町を結ぶ「ふるさと林道三ツ森山線」の開通式が十月十七日、本町茂沢で行われ、関係者約九十人が念願の林道完成を祝いました。同林道は、雄物川町大沢を起点とし、本町茂沢を終点とする約九・二の道路で、全幅七の片道一車線。

周囲には、杉造林地など六三〇の民有林が広がっていますが、これまでは林道や作業道が整備されていなかったため、森林所有者から林道開設の強い要望が出されていました。

こうしたことから、秋田県が事業主体となり、「ふるさと林道緊急整備事業」として平成五年十月に着工。十一年の歳月と総事業費四十二億四千四百五十八万円を投じ、この日の完成をみたものです。

開通式では神事の後テープカットを行い、関係者らが乗用車やバスに乗り込み、林道をパレード。

続いて竣工式と祝賀会が雄



▲開通を祝って行われたテープカット

物川町の三吉山荘で開かれしました。祝賀会では阿部幸悦町長が「このような素晴らしい林道を財産として残すことができて嬉しく思う。また、一〇七号線だけでなく林道でもつながったことで両町の親交が更に深まることを期待したい」とあいさつしました。



▲開通した林道をパレード

県文化功労者に 藤丸貞蔵氏

— 民謡普及に多大な功績 —



町功労者の藤丸貞蔵（律沢出身・芸名東風）氏が、秋田県文化功労者表彰を受章しました。

昭和三十九年に民謡界に入った藤丸氏は、四十一年に佐々木実さん、長谷川久子さんとともに「民謡の勉強の場」と五星会を結成し、昭和五十六年には県外にも進出。全国藤丸会を組織し、後進の

指導に情熱を注ぐ一方で、公演を通して諸外国でも民謡文化を紹介しました。

この間、日本民謡協会名誉教授、参与などを歴任するなど日本民謡の普及発展に多大な貢献をされ、財団法人日本民謡協会から昭和五十九年に特別技能章、平成六年に県内初の民謡功労章、平成十二年には我が国民謡の至宝と認められた人に贈られる民謡名人位を受賞されました。

こうした全国的な活躍と功績が高く評価され、このたびの表彰となったものです。



長谷山喜市郎氏に 勲六等単光旭日章

ある長谷山喜市郎氏が、このほど勲六等単光旭日章を受章されました。

長谷山氏は、昭和三十九年に東由利村議会議員に当選して以来、連続五期二十年間にわたり議会議員の職にあり、監査委員、総務常任副委員長、産業経済常任委員長、教育民生常任副委員長、建設

常任委員長の要職を歴任。

また、商工会理事、商工会専務理事に在任し、草創期の商工会の運営と商工業の振興に尽力したほか、社会福祉協議会監事、身体障害者協会会長として、福祉の充実にも貢献されました。

平成二年には、町功労者表彰を受章されています。

第8回議会臨時会

松沢浄水場の薬品注入を自動化

第八回議会臨時会が十月二十二日に招集され、議案三件が原案どおりに可決されました。

◇議案第一号

一般会計補正予算の専決処分

十月十日に解散した衆議院の総選挙執行に伴い、早急に予算の補正が必要となり専決処分としたもの。六百七十三万円を追加し、予算総額を四十億六千七百二十五万四千円とした。主な内訳は、▼職員手当等三百四十八千円▼備品購入費百五十五万五千円。

◇議案第二号

一般会計補正予算

二百万円を追加し、予算総額を四十億六千九百二十五万四千円としたもの。内容は立木伐採委託料二百万円。

◇議案第三号

松沢浄水場薬品注入設備改良工事請負契約の締結について

指名競争入札の結果、羽後電設工業株式会社（本荘市）と請負契約を締結したものの、契約金額は九千三百八十七万円。

投票日は11月9日

衆議院議員総選挙

10月10日の衆議院解散に伴う衆議院議員総選挙は、10月28日公示、11月9日投票と決まりました。

投票時刻

●午前7時～午後6時

第3（袖山）、第5（松柴）、第7（祝沢）、第10（黒沢）、第12（杉森）

●午前7時～午後7時

第1（黒淵）、第2（田代）、第4（館合）、第6（老方）、第8（法内）、第9（蔵）、第11（大琴）

不在者投票

10月28日～11月8日（午前8時30分～午後8時）役場選挙管理委員会で受け付けています。

お問い合わせ

東由利町選挙管理委員会事務局（役場）

69-2110

議員定数・任期は

継続協議に

第九回本荘由利一市七町合併協議会が十月二十七日、本町の「有鄰館」で開かれました。

協議では、新市議の定数と任期について、事務局は、現市町議の全百三十二人が平成十七年十月末まで在任するという合併特例法上の在任特例案を提出しました。提案理由は▽住民の声を的確に新市まちづくりで反映させる▽新市スタート時には新市長は不在となることから、合併協議に携わった議員が、一定期間、

引き続き在任し、行政に参画することが望ましいーなど。定数については、地方自治法に基づき三十人とし、全市一区の選挙とする案も合わせて提出しました。

委員からは、▽財政削減は合併の目的でもあり、合併と同時に失職するのが妥当▽決算を見届け、新市まちづくり予算を編成するまでが現市町議の責任▽合併時に定数の二倍以内で選挙を行う定数特例案を採用するべき▽住民の声を聞き結論に反映させたいーなどの意見が出されましたが結論は出ず、継続協議とされました。

また、協議会の冒頭には、新市名称の第一次選定結果が報告されました。この第一次選定は、一般公募で集まった一千八十七案の中から委員四十一人が二案ずつ選び、郵便投票を行ったもの。開票の結果、二十一案に絞られました（表参照）。次回以降の協議会では、この二十一案から委員が一票ずつ投票を行い十案に絞った後、協議会において最終的に決めることになります。

で使用できるよう明記できないかーなどの意見が出され、継続協議となりました。

その他、障害者福祉事業は要綱を統一して実施すること、環境対策事業については火葬場の現在の施設を新市に引き継ぎ、使用料は本荘市の例に統合することなどを確認。また、商工・観光事業、社会教育事業の取り扱いについては、新市において引き継ぎ、調整を行うことで確認されました。

在任特例で意見交換

第5回明日のまちづくり懇談会

第五回明日のまちづくり懇談会が十月二十日、東由利町役場で行われました。

会では、阿部幸悦町長が「ここまで積み上げてきた合併協議を無駄にしないように、皆さんのご指導を得て今後の話し合いを進めていきたい」とあいさつ。その後、合併協議会の確認項目と今後の協議項目について懇談が行われました。

▲活発な意見交換が行われた懇談会

合併後三年を目途に統一することが確認された水道料金については、▽一市七町の中で東由利町が最も高いため、統一される場合は安くなると考えてよい▽水道料が安い場合、一般会計から補てんしているということもあるのではないかと▽企業会計の考え方や財政の仕組みなどを考慮しながら料金設定をーなどの意見が出されました。

また、新市における議会議員の定数および任期の取り扱いについて、▽合併特例法にもとづき、百三十二人の旧市町全議員が在任するとすれば、議場の確保も難しいのは▽財政削減も市町村合併の趣旨の一つ。議員数がそのままだでは、町民の理解は得られないのではーなどの意見が出されたほか、「いきなりの大選挙区制で本町から議員が出ないということがないように配慮してほしい」といった要望も寄せられました。

また、農業委員会については、法的に可能な複数の農業委員会設置についても検討したかーといった質問が出されるなど、活発な意見交換が行われました。



▲傍聴には、これまで最高の約160人が訪れました

新市名称	読み方
羽荘市	うじょうし
鶴城市	かくじょうし
北東北市	きたとうほくし
子吉川市	こしがわし
山川海市	さがみし
新本荘市	しんほんじょうし
鳥海山市	ちょうかいさんし
鳥海市	ちょうかいし
出羽市	でわし
本荘市	ほんじょうし
本荘由利市	ほんじょうゆりし
本由市	ほんゆうし
本由市	もとよしし
矢島市	やまし
由城市	ゆじょうし
由利明市	ゆりし
由利市	ゆりし
由利鳥海市	ゆりちょうかいし
ゆり本荘市	ゆりほんじょうし
由利本城市	ゆりほんじょうし
由利本荘市	ゆりほんじょうし



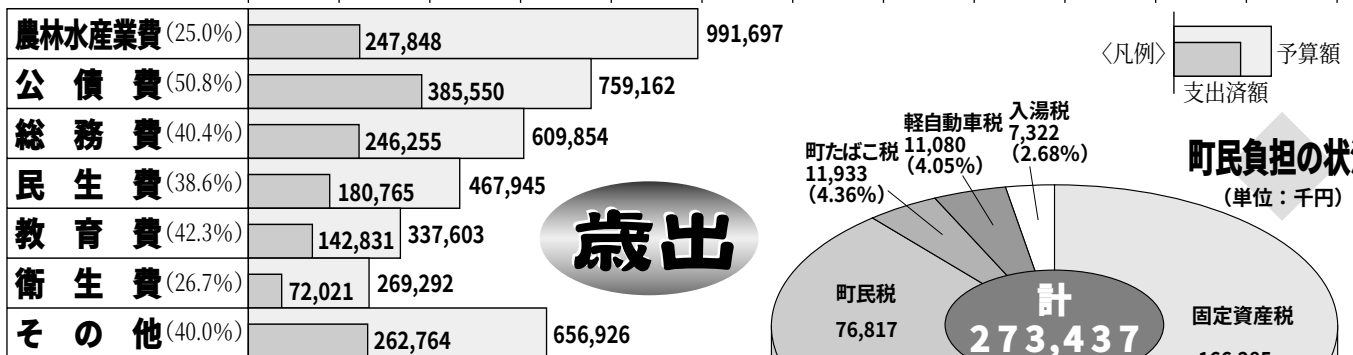
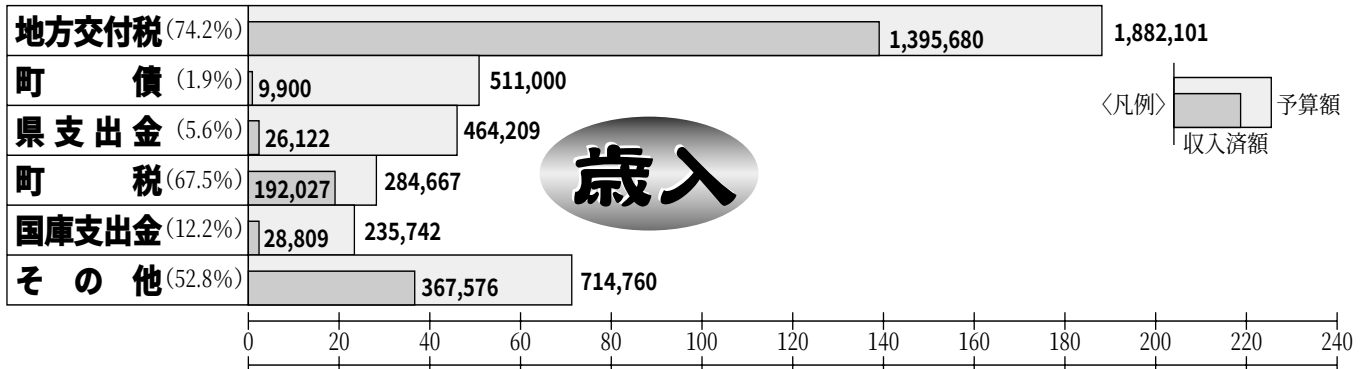
平成15年度 財政状況公表

平成15年9月30日現在

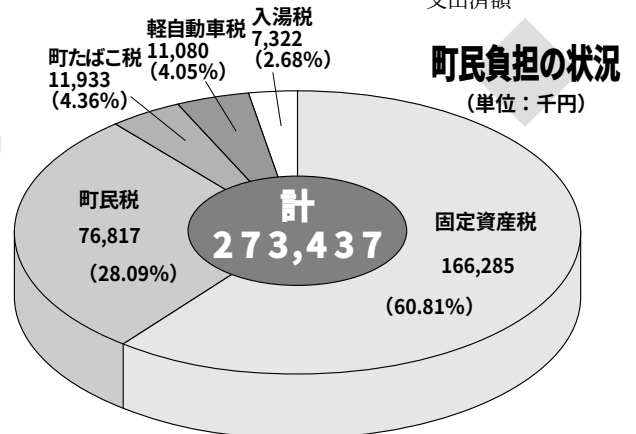
町の上半期(4月1日～9月30日)の財政状況をお知らせします

一般会計の執行状況

(単位：千円)



	歳 入		歳 出	
予算現計	収入済額	収 入 率	支出済額	執 行 率
4,092,479	2,020,114	49.4%	1,538,034	37.6%



基金の保有状況

(単位：千円)

特別会計の執行状況

(単位：千円)

区 分	予算現計	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業勘定特別会計	483,896	262,849	54.3%	192,205	39.7%
老人保健医療事業特別会計	756,083	293,235	38.8%	313,620	41.5%
簡易水道事業特別会計	397,037	58,597	14.8%	51,607	13.0%
農業集落排水事業特別会計	948,436	8,679	0.9%	158,243	16.7%
特別養護老人ホーム東光苑特別会計	317,889	139,718	44.0%	139,209	43.8%
合 計	2,903,341	763,078	26.3%	854,884	29.4%

基 金 の 名 称	合 計
奨 学 資 金 貸 付 基 金	62,500
高 額 療 養 費 貸 付 基 金	4,000
若 者 定 住 促 進 基 金	25,223
特 別 導 入 事 業 基 金	29,950
一 般 財 政 調 整 基 金	234,676
減 債 基 金	275,195
地 域 振 興 基 金	24,219
地 域 福 祉 基 金	73,000
ふるさと出会いの森基金	23,784
国 保 財 政 調 整 基 金	102,752
簡 水 財 政 調 整 基 金	22,634
大 琴 簡 水 財 調 基 金	406
土 地 開 発 基 金	65,000
中山間ふるさと保全基金	6,289
畜 産 振 興 基 金	40,402
中 小 企 業 振 興 基 金	37,000
合 計	1,027,030

秋まつり 2003

「秋まつり2003」が10月25日、26日に開催されました。催し物の一部を写真で紹介します。



焼きもの展（写真上）やシルバー作品展（写真右）には力作がずらり



「こどもまつり」では、会場に子どもたちの歓声があふれました



売店也大盛況！

収穫作業での田んぼのぬかるみを心配した十月が終わりました。異常気象で熟期や刈り取りが遅れ作況も心配しましたが、大きな落ち込みもない様子。個人差、地域的な差はありますが平年作よりいくらか落ちるという程度になりそうです。正式な結果は出ていませんが、その通りならいいなあと期待を込めているところです。まずは農家の皆さん、ご苦労さんでした。

九月三十日から十月九日まで秋田県町村会の海外研修に参加しました。トルコ、エジプト、ギリシャの三方国訪問でした。トルコは明治時代から日本大好きな国。トヨタの現地工場での生産車は日本でのそれを凌ぐほどの出来だと言います。

また、エジプトのピラミッドが一日十万人働いて造られたということに驚きました。一種の失業対策事業であったそうです。十万人の食事や病院、トイレはどうしたのか。十万人を動かすノウハウとはどんなものであったか。十万人を生産活動から隔離し、それを支える生産力が四千六百年前にあったということに感激しました。年間二十四という降水量の結果があつた荒涼たるサハラ砂漠です。雨に悩まされた今年を振り返り、秋田の雨も仕方がないと農家の皆さんには申し訳ありませんが納得しました。

ギリシャでは、来年のオリンピックの準備を視察。日本で想像したようにあつちこち掘ったり返して...という

町長日記

商業主義的オリンピックではなく「まごころオリンピック」という感じでした。中学校の教科書にもあるパルテノン神殿は、賃上げのストライキで入場できませんでした。本当に良い研修をさせていただきました。

十七日はふるさと林道三ツ森山線の竣工式でした。県内第一号のふるさと林道事業ですが、十一年の歳月をかけて竣工しました。雄物川町と連携しての事業には感慨深いものがあります。

二十五日は宿河川公園で植樹祭がありました。是非にと来てもらった一年生にソメイヨシノを植えてもらいました。秋晴れの下、百人を超える皆さんと良い植樹ができました。

二十五日、二十六日は秋祭り。有鄰館・朋楽荘に各部門の作品が並べられ、特に老人クラブの出品野菜は「作況指数百」という感じでした。

二十六日は東由利町音楽祭も開催されました。聖霊附属高校の皆さんの心洗われるようなハンドベルの音色に感動させられました。

二十七日は第九回法定合併協議会有鄰館を会場に開かれました。議員の特例法での任期の協議案件も出ましたが、議員の報酬を無駄だと言う論議に驚きました。協議会もきつい議論になってきました。

降雪の冬はもうすぐです。皆さん風邪に気をつけて。

～社会福祉協議会から～

任期満了に伴う社会福祉協議会役員及び評議員の改選の結果をお知らせします。なお、10月9日に行われた理事会で、会長に阿部剛氏、副会長に遠藤真吉氏が選任されました。

役員(任期:平成15年10月9日～平成17年10月8日)

	選 出 区 分	氏 名	備考
理 事	住民自治組織団体	小 松 定 雄	再
	民生委員	遠 藤 眞 吉	再
		石 渡 力 造	再
	福祉施設及び関係団体代表者	伊 藤 彦 舟	再
	教育に関係のある者	新 田 清	再
	関係行政機関の職員	佐 藤 順 一	再
	学識経験のある者	阿 部 剛	再
		櫛 野 忠 義	再
	ボランティア団体	梅 津 嘉一郎	新
	婦人団体	阿 部 タツ子	再
小 松 ミサ子		再	
青年団体	遠 藤 卓 哉	再	
		莊 野 慶 治	再
監 事		佐 藤 恒 悦	再
		阿 部 幸 悦	再
顧 問		遠 藤 忠 平	再

評議員(任期:平成15年10月12日～平成17年10月11日)

選 出 区 分	氏 名	備考
住民自治組織団体	佐 藤 智治郎	新
	小 松 勝	再
	佐々木 雅 廣	再
民生委員	小 野 清 幸	再
	佐 藤 千鶴子	再
	千 葉 康 平	再
	小 松 良 一	再
	佐 藤 守	再
	遠 藤 正 明	再
福祉施設及び関係団体代表者	阿 部 善 信	再
	佐 藤 徳四郎	再
	今 野 登和子	再
	畑 山 清 一	再
	鈴 木 国 義	再
	大 庭 敏 昭	再
教育に関係のある者	斎 藤 松一郎	再
	佐 藤 十 内	再
	小 松 賢	再
	梅 津 栄 一	再
ボランティア団体	阿 部 重 雄	再
	阿 部 清太郎	再
婦人団体	佐 藤 タケノ	再
	谷 口 幸 子	再
	佐 藤 ソ ノ	再
青年団体	小 野 久 一	新

2003 植樹祭

「2003植樹祭」が10月25日、宿河川公園で開催され、約120人の参加者が桜の木を一つ一つ丁寧に植樹しました。



植樹の後に無料でふるまわれた豚汁で体を温める子どもたち

合併説明会を開催

全町民を対象に、一市七町合併協議地域別説明会を開催します。

開催日時、会場は以下のとおりです。都合のつく会場にご出席ください。また、ご出席の際は、配布しました「新市まちづくり計画(基本構想)ダイジェスト版」を持参してください。

開 催 日 時		会 場
11月16日	午後1時30分～午後3時30分	役 場
11月17日	午後6時～午後8時	大 蔵 館
11月20日	〃	玉米会館
11月21日	〃	老 方 館
11月28日	〃	高 瀬 館
12月8日	〃	克雪管理センター
12月9日	〃	住 吉 館
12月10日	〃	袖 山 館

※11月16日は本荘由利一市七町合併協議会が主催する説明会となります。

お問い合わせ 役場企画課 69-2113

トピックス



▲演芸発表を楽しむ入所者と地域住民

入所者と地域住民が交流

東光苑秋まつり

「東光苑秋まつり」が十月十九日、東光苑で行われ、入所者と訪れた家族や地域住民が楽しく交流を深めました。まつりでは、訪れた家族らと入所者が一緒になって風船バレーなどのゲームを行い、珍プレーが出るたびに歓声が上がりました。また、玉米カラオケ同好会による演芸発表や抽選会、写真展示なども行われ、入所者は楽しい一日を過ごしていました。



▲刈り取った稲の束ね方を教わる参加者

稲刈りに挑戦！

東由利グリーンツーリズム研究会

東由利グリーンツーリズム研究会（金子拓雄会長）による農業体験が十月四日、老方地内で行われ、町内外から集まった約五十人の参加者たちが鎌を使った稲刈りやはさがけに挑戦しました。この農業体験は、同研究会がグリーンツーリズムの活動を本町にも取り入れようとしているもので、このたびの稲刈り体験は今年七月に行われたじやがいも掘りに続く二回目です。稲刈りのあと参加者たちは、新米のおにぎりや鴨鍋に舌鼓を打ち、また、ボツメキ湧水で農作業の疲れを癒しました。



▲学校を代表して齋藤松一郎校長先生、齋藤恵美子先生、5、6年生保健委員の皆さん

歯科保健で文部科学大臣賞！

八塩小学校

このたび、八塩小学校が第四十二回全日本学校歯科保健最優秀賞（文部科学大臣賞）を受賞しました。

この賞は、社団法人日本学校歯科医師会が学校歯科保健の向上を目的に審査、表彰を行っており、全国から選ばれた歯科保健への取り組みが特に優秀な八校に贈られました。

同校では、学校歯科医による保護者対象の講話や、児童主体の歯垢染め出し検査を月に一回実施するなど、家庭と学校が丸となって歯の健康づくりに取り組んでいます。

今回の受賞を受けて同校の齋藤松一郎校長先生は「小松歯科医院の方々と児童たちの熱心な取り組みが実った」と受賞の喜びを語っていました。



▲活発な意見交換が行われた袖山分館町政座談会

地域のつながりを大切に

袖山分館町政座談会

袖山分館町政座談会が十月二十一日、袖山会館で開かれました。当日は地域住民十一人が参加。今後の合併議論に関連して「自治会活動や分館単位の地域のつながりを合併後も維持していくるよう配慮してほしい」という要望が出されたほか、道路の補修、除雪体制などについて活発な意見が行われました。

高瀬野球スポ少が準優勝！

第23回本荘市利郡小学校クラブ野球大会(新人戦)



▲準優勝に輝いた高瀬野球スポーツ少年団

第二十三回本荘市由利郡小学校クラブ野球大会新人戦の決勝戦が十月五日、尾崎小学校グラウンドで行われ、高瀬野球スポーツ少年団が見事、準優勝に輝きました。

同スポーツ少年団は、ブロック予選で強豪の鶴舞スポーツ少年団を、準決勝では小友スポーツ少年団を接戦の末、いずれもスペシャルゲームで撃破。決勝戦では西目スポーツ少年団と対戦し、七対四で惜敗するも、熱気あふれるプレーを展開しました。

来シーズンの活躍にも大きな期待が寄せられます。

10年振り県大会出場

八塩バスケットボールスポーツ少年団



▲準優勝に輝いた八塩バスケットボールスポーツ少年団女子チーム

本荘市由利郡ミニバスケット大会が十月十一日、十二日の両日、岩城町民体育館で開催され、八塩バスケットボールスポーツ少年団女子チーム(畑山伸行監督)が準優勝に輝き、十年振りとなる県大会出場権を獲得しました。

同チームは、準決勝で平沢スポーツ少年団に快勝し、決勝戦で下川大内スポーツ少年団と対戦。序盤にリズムを崩され惜敗するも、白熱した試合を展開しました。

来年一月五日に開催される県大会での活躍が期待されます。

練習の成果を競い合う

第3回町民パークゴルフ大会



▲秋晴れの下でプレーを楽しむ参加者

第三回町民パークゴルフ大会が九月五日、八塩パークゴルフ場で開催され、参加者約五十人が日ごろの練習の成果を競い合いました。上位入賞者は次のとおりです。(敬称略)

一般男子の部▽第一位・佐藤安照(下通)▽第二位・佐藤俊悦(地下ノ沢)▽第三位・鍛崎芳造(家ノ下)

一般女子の部▽第一位・長谷山日出子(石高)▽第二位・根田タケミ(田代)

▽第三位・長谷山美千子(田代)

小中学生の部▽第一位・村上皇(石高)▽第二位・佐々木浩平(大琴)▽第三位・佐藤輝(時雨山)

フナの落ち葉を踏みしめて

秋の八塩登山



▲紅葉の中を歩く参加者

秋の八塩登山が十月十九日に行われ、町内外から参加した約二十人の登山者が、八塩山の紅葉を楽しみました。

この日は風ぴら道から登り、鳥居長根道を下山。参加者たちは木々の紅葉やフナの落ち葉などを眺めながら歩き、秋ならではの八塩山の自然を満喫しました。

お口の健康豆知識

よく噛んで おいしく食べよう

食べることは健康な生活の基本です。食卓を囲む家族団らんや様々な会食など、食べることは社会的なコミュニケーションの重要な手段でもあります。

しかし、現代人が食事にかかる時間は戦前の半分以下。噛む回数が減少するとともに、あごが小さくなり、歯並びが悪くなる原因の1つにもなっています。

食べる営みを支えているのは、健康な歯と口の機能です。ゆっくりと、よく噛んで食べる習慣をつけましょう。このことにより、あごや歯ぐきが丈夫になるばかりでなく、唾液の分泌も良くなり、口の中の病気を防いだり消化を助けたりします。また、食事量が少なくても満腹感が得られるため、肥満や糖尿病などの生活習慣病予防にもつながります。

12月から児童扶養手当の 手当月額が改正されます

児童扶養手当法の一部改正により、平成15年度10月1日から手当月額が改正されます。

〔児童1人の場合〕

・全部支給（月額）42,370円



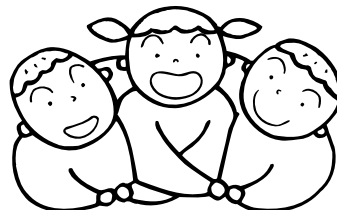
42,000円

・一部支給（月額）42,360円～10,000円



41,990円～ 9,910円

※平成15年10月分月額より改正のため12月支払分より金額が改正となります。



正しい知識と断る勇気を

薬物の乱用は、その人の心身を壊し、日常生活を送ることを出来なくするだけでなく、死に至らせることもある危険な行為です。また、薬物の効果により、周囲に大きな被害をもたらす事故や事件を引き起こすこともあります。薬物の乱用を防ぐために必要なのは、薬物の危険性に対する正しい知識に基づきこれを断固拒否する決意と、乱用を監視するあなたの目です。

使うとどうなる？

多幸感や爽快感が得られたり、幻覚・幻聴を起こさせたりする効果があります。しかし、こうした効果は一時的なもの。その効果が切れると、無気力感や不安感、肉体的な苦痛に襲われるようになります。

依存症

効果が切れたときの苦痛から逃れるために乱用を続け、次第に薬物の量が増し、ますます心身を害するようになります。また、薬物の中毒が進むと精神錯乱状態に陥り、凶悪な犯罪を犯してしまうことがあります。

危険な薬物に手を出さないようにするためには、正しい知識と断る勇気が大切です。また、身近に薬物を使用している人がいた場合などには、保健所に設置されている窓口へ相談するようにしましょう。



ちびっこ大集合

むし歯のなかった子
にはマークがつ
いています

元気にすくすく育ってま～す

～3歳児健診から～



伊 東 明 寿くん
蔵新田 (寿栄さん)



伊 東 光 寿くん
蔵新田 (寿栄さん)



佐々木 ひなのちゃん
大琴 (直さん)



遠 藤 龍 介くん
五海保 (優さん)



畠 山 祐 奈ちゃん
下通 (英吉さん)



小 松 茉 由ちゃん
新町 (晃さん)



佐々木 桂 吾くん
大琴 (精人さん)



大日向 涯くん
宮ノ前 (昌幸さん)



千 葉 康 裕くん
黒沢 (康悦さん)



小 野 智 也くん
宿 (弘通さん)



伊 東 空 飛くん
島 (賢悟さん)



小 松 涼 菜ちゃん
久保 (修治さん)



梅 津 太 一くん
大琴 (正明さん)



小 松 愛 実ちゃん
大琴 (五郎さん)



菊 地 桜ちゃん
館西 (直さん)



長谷山 奈 歩ちゃん
地下沢 (直人さん)



小 林 凱 斗くん
黒渕 (浩二さん)



小 松 里 菜ちゃん
家ノ下 (仁さん)



高 橋 留 奈ちゃん
久保 (宏幸さん)



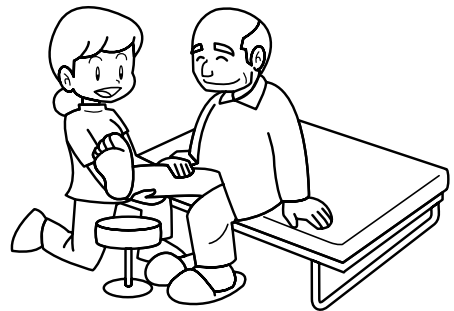


知っておきたい Q&A

Q. 要介護認定を受けましたが、サービスを利用するには介護計画（ケアプラン）を作らなければならないのでしょうか。

A. 介護保険によりサービスを利用するには要介護度の認定を受けた後、サービスの利用計画を立てなければなりません。ケアプランなしでも介護サービスは受けられますが、そのときは介護サービス費用の全額を支払い、あとで自己負担分の1割を除いた9割が払い戻されてきます。

サービスの利用限度や点数の計算、費用の支払いや払い戻しなどは難しいのでケアマネジャーに作成を依頼することをお勧めします。なおケアプラン作成の費用は全額介護保険から支払われるので、本人負担はありません。



問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2118



年金受給者の 届出について

年金だより

○現況届

誕生月に提出します。提出を忘れたり遅れたりすると、年金の支払いが一時差し止められたりしますので、忘れずに提出してください。

○住所・支払機関変更届

住所が変わったら、10日以内に社会保険事務所へ提出します。

○年金証書再交付申請書

無くしたり破いてしまったときには、速やかに社会保険事務所へ提出してください。

○その他、届出等についてのご相談は役場まで

（※年金受給者の届出については、「年金受給者の皆様へ（年金受給者の心得）」に詳しく記載されています。）

問い合わせ 町民福祉課保健係 69-2117

ほけんしのコラム

いきいき健康教室

たばこは百害あって一利なし

たばこの害は煙にあります。吸い込む煙の中に含まれている化学物質は4,000種類以上。そのうち200種類以上が有害物質と解明されています。たばこは『吸う毒薬』と言っているほど猛毒が詰まっているのです。

代表的な有害物質としては、ニコチン、タール分、一酸化炭素などがあげられ、タール分の中にはベンツピレンなどの発ガン性物質が数多く含まれています。

また、たばこの煙には喫煙者が吸い込む主流煙とたばこの先から立ち上る副流煙がありますが、有害物質をより高濃度に含んでいるのは副流煙です。つまり喫煙しない人でもたばこの害を受けてしまうことになるのです。

皆さんも喫煙が体に及ぼす影響をきちんと学び、禁煙・節煙を心がけるなど生活環境を改善しましょう。



東由利・成立

区 分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去 勢	26	308kg	463,090円	1,430円
雌	17	281kg	403,941円	1,373円
全 体	43	297kg	439,706円	1,401円

最高価格

	金 額	父	母の父	母の祖父
去 勢	581,700円	平茂勝	紋次郎	糸晴波
雌	549,150円	平茂勝	北国7の8	紋次郎

(平成十五年十月・平均価格
四十五年生・五十五年生)

径 級	単 価 (石)	備 考
直材36cm上	—	
24~34cm	3,998~5,008	
14~22cm	3,752~3,989	
13cm下	—	
曲 り 材	—	

16~22cmと24~34cmは、ほぼ完売。価格は横バイだが、葉枯し材については若干の上乗せ。

林業視察研修

林業懇話会では九月八日、河
辺町秋田県森林技術センターと
岩城町二古「北平一恵の森」で
林業視察研修を実施しました。
県森林技術センターでは、ス
ギの複層林施業について男鹿市
戸賀県有林試験地で群状あるい
は列状に上木と下木を配置する
複層林が順調に生育している事
例や、シイタケ・ナメコ原木栽
培方法、マイタケ・ハタケシメ
ジ菌床栽培方法、きのこ研究室
などについて学びました。

なお、同センターでは、栽培
が難しいマツタケの菌糸の大量
増殖に成功し、その菌糸をアカ
マツ林の細根に接種して試験中
です。
また、岩城町二古「北平一恵
の森」は、田口修一、恵子御夫
妻が力を合わせて造りあげたも
の。森は、山荘のある広葉樹林
を生かした一五〇種の花木を植
栽した庭園〇・八と、間伐と
枝打ちがよく実行された枝下高
九もあるスギ林三十年生三・
二からなり、森を眺めながら
技術交換を実施しました。
(町林業懇話会長 佐藤恒悦氏)

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

金浦町から

萩本欽一講演会

と き…11月15日(土) 13:30開演
ところ…金浦町体育センター
入場料…前売券1,000円 当日券1,200円
金浦町公民館 38-2049

鳥海町から

第18回鳥海町産業文化祭

と き…11月1日(土)～3日(月) 8:30～17:00
ところ…町民会館「紫水館」、町健康広場、トレーニングセン
ター
内 容…◇1日 産業文化祭展示公開、バザーなど
◇2日 第13回選抜親善ゲートボール大会、第40回町小
中学校音楽祭、本荘高校吹奏楽部演奏会など
◇3日 子ども餅つき大会、商品大交換会など
鳥海町農林振興課 57-2205

鳥海舞文化講演会

と き…11月3日(月) 14:30開演
ところ…町民会館「紫水館」
内 容…講師 堀内恒夫氏(読売巨人軍監督)
テーマ「私の野球人生」
鳥海町企画情報課 57-2202

由利町から

第49回ゆりまつり

と き…11月2日(日)～3日(月) 9:00～16:30
ところ…善隣館、町民体育館ほか
内 容…農産物や文芸作品、愛蔵美術書画の展示、町芸術文化
協会合同芸能発表会など
由利町企画商工課 53-2111

矢島町から

産業文化祭・総合美術展

と き…11月2日(日)～3日(月) 9:00～17:00
内 容…◇日新館(生花、お茶会、食堂、パソコン体験など)
◇屋内運動広場(一般展示品・高松市・佐久市物産コ
ーナー)◇保健センター(総合美術展)◇J A秋田し
んせい農協矢島町支所(農産品評会)
矢島町公民館 56-2204

西目町から

「道の駅りんごまつり」&
西目秋の味「いくら丼・三平汁」

と き…11月9日(日) 9:00～15:00
ところ…道の駅にしめ
内 容…「西目特産わい化りんご」の生産農家によるテント直
売、「三平汁」と「いくら丼」の激安販売など
道の駅にしめ 33-4260

河村彰絵画展

と き…11月19日(水)～28日(金) 9:00～17:00
ところ…町民センター「シーガル」ギャラリー
内 容…近作油彩画約20点展示
入場料…無料
西目町教育委員会生涯学習課 33-2315

前田英樹ピアノリサイタル

と き…11月28日(金) 18:30開演
ところ…町民センター「シーガル」
内 容…◇J.S.バッハ 平均律クラヴィア曲集◇W.A.モーツァ
ルト ロンドK.485 ◇F.ショパン ノクターン第2番ほ
か
入場料…一般 1,000円(当日券1,200円)
高校生以下 500円(当日券700円)
西目町教育委員会生涯学習課 33-2315

小特集

芸術の秋

秋深し隣はなにをする人ぞ…。

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、そして芸術の秋です。

今回の生涯学習だよりは、芸術の秋にちなみ、町で行なわれた音楽・文化行事を小特集してみました。本格的な冬到来を前に、心の栄養を蓄えてみませんか。



毎年恒例の全員合唱。『四匹のお馬』『東由利町賛歌』を。指揮佐々木昭二先生、伴奏加藤真樹先生。



オープニングは東由利中学校吹奏楽部による『アヴェンチュラ』。指揮 畑山昌子先生。

十月二十六日、東由利中学校で第十一回ひがしゆり音楽祭が開かれ、小中学生、町内外のコーラスグループなど三百余名が参加しました。この音楽祭は小松音楽四兄弟を顕彰するため、毎年この時期行なわれているものです。

今回、特別出演団体として、聖霊女子短期大学付属高校ハンドベルクワイアの皆さんが参加しました。平成三年発足以来、ハンドベルで県内外で奉仕演奏活動が続けています。透明なベル



二百余名が参加。各グループ、二～三曲発表。最後は全員で『さようなら』を合唱。

の響きに観客はしばし聞きいっていました。

音楽祭締めくくりは恒例の東由利賛歌。参加者の歌声が一つになり、高く澄みきった東由利の秋空に響きわたりました。

また十月五日には、有鄰館で第十九回本荘由利郡コーラスグループ交流発表会が行なわれ、町内外のコーラスグループ、十二団体が参加しました。

この交流発表会は郡市内のコーラスグループが持ちまわりで毎年実施しているもの。今年は東由利町（コール黄桜）が担当です。どのサークルも日頃の練習成果を十二分に発揮していました。

文化



個人団体による17演目が披露された。当日はことぶき大学生も鑑賞し、大いに楽しんだ。

芸文協
ステージ
発表



生涯学習
作品展

有鄰館集会室に日頃の成果が一堂に会した。たくさんの芸術作品が展示された。

十月二十五日、二十六日の両日、有鄰館集会室で生涯学習作品展が、また二十五日に町民体育館で芸術文化協会ステージ発表会が行われました。

この展示、発表会は年に一度、日頃の生涯学習成果を一堂に会し、鑑賞し合うものです。

作品展では芸術文化協会所属団体、小中学校児童生徒、一般町民、わくわくサークル会員などによる日頃の力作が展示、また、ステージ発表では踊り、カラオケなど日頃の練習成果を披露、一演目が終了する度、たくさんの拍手が寄せられました。



音楽祭

第三部コーラスグループゆらりによる発表。「雨だれ」「見上げてごらん夜の星を」を合唱。



音楽祭

東中3年生による合唱。指揮小野桃枝さん、伴奏畑山茜さんで「母」「旅立ちの日に」の二曲を。



音楽祭

聖霊女子短期大学付属高校ハンドベルクワイアによるハンドベル。「里の秋」「花」等の演奏(6曲)をおこなった。



音楽祭

八塩、高瀬小5、6年生の合同合唱では八塩小6年小野成人くんの指揮にあわせて「たんぽぽ」「ピリッパ」の二曲を。

あなたも挑戦してみませんか

自ら学ぶ事、物を作り出す事は難しいと思いませんか。生涯学習活動は日頃の小さな積み重ねが大きな成果に繋がる活動です。

身近に自分が関心のある趣味に関わっているサークル、または個人の方はいらっしゃいませんか。まずは一言声かけを。そこから生涯学習の機会が生まれるかもしれません。

公民館行事から



みどり保育園で



永慶保育園で

わくわくサークルボランティア教室

10月4日、11日、18日の三日間、みどり、永慶両園でわくわくサークルボランティア教室が実施された。

参加者たちは自ら楽しみながら小さな後輩たちの世話を行なった。

ふなや 七七 むかしむかし

鼻水ずるりん

むかしむかし、木枯らし吹く寒い夕方のこと、一人の托鉢坊さんが村はずれの軒家に泊めてもらうことになりました。一人ぐらしの婆さまは、「何もないけど、どうぞゆくり」と坊さんをもてなすのでした。質素な夕飯でしたが、坊さんは喜んで馳走になり、床の中でぐすり眠りました。

次の日の朝早く、目を覚ました坊さんが部屋の戸のすき間から台所の様子を見ると、ちょうど婆さまが炊いたばかりの飯を、へらで鍋からおひつに移しかえているところでした。

よく見てみると、婆さまは早起きをしたせいか、居眠りをしながら飯を移しかえているようです。頭をこくりするたびに、婆さまの鼻からは鼻水がずるりと長く垂れます。その長く垂れ落ちる鼻水を婆さまは器用にずつとすすり、すると鼻水はもとの穴にするするっと吸い込まれるのです。

ところが、こうしたことを繰り返しているうちに、とうとう鼻水

はずるりん、ぺんとおひつの中に垂れ落ちてしまいました。これを見てしまった坊さんは、婆さまがせつかく炊いてくれた白いご飯を、どうぞとすすめられてもどうしても食べる気になれず、「どうも腹の調子が悪く、今朝は遠慮します」と言って婆さまの家を後にしました。

それから三日ほど村々を回った坊さんは、また婆さまの家で一晩ご厄介になることになりました。相変わらず親切な婆さまは、「寒くて大変だったでしょう。ささつ、あったかい甘酒で体をぬぐだめてくれえ（暖めてください）」と甘酒をふるまってくれました。

坊さんは甘酒をうまいまいと何杯も何杯もおかわりし、「婆さまや、寒い日の甘酒はまた格別だなあ。

ところで、婆さまは一人ぐらしなのに、こんなにたくさんさんの甘酒をよく作ったもんだなあ…」と話かけると、婆さまは

「この前お坊さんが泊まった朝、せめて



(文と絵 石渡力造氏)

ご飯だけでもうんと食べてもらおうと思ってたくさん炊いたけど、お坊さん腹の調子が悪いと言ってお断りするもんだから、ご飯がいつぱい余ってしまった。それで甘酒を作ったのでした。」それを聞いた坊さんは、「あつ」と声を立てそうになりました。「あのときの鼻水の垂れたご飯で作った甘酒、今さら吐き出すわけにもいかない。婆さまの鼻水はなんとしても自分の腹の中に入ることになっていたんだなあ…」とつぶやきながら、ただただ両手を合わせておるばかりであったということです。

遠藤猪一郎氏(小倉・故人 語りより)

季節を詠む

(せせらぎ句会)

花芒けものの道を通せんぼ	小倉 遠藤 トミ子
車椅子押して押されて秋桜	蔵新田 小笠原 トミ
爽やかに切火に送る子の早出	横渡 高橋 ヒデ子
夕顔の老斑の実に安値札	山崎 小松 良子
秋澄みて地熱を享くる莫産延べり	横小路 小松 丈介
高砂の掛け軸浮いて良夜かな	下小路 小松 メサ
新米の温み吐き出す精米機	高戸屋 小松 敏雄
松枯れをあわれと鳴くや法師蟬	中通 小松 順之助
澄む秋を眼に取り込んで牧の牛	新町 寅田 敏雄
松手入れ絵となる空の青さかな	五海保 嶽 石レイ
木の実踏み行きぬきびすに遅れまじ	横小路 宮野 源二郎
干拓の黄金の稲穂笑む胸像	蔵新田 小野 貞子
落ちまいと大きくなりし芋の露	舟木 大庭 喜右衛門
秋晴にどつと繰り出すコンバイン	蔵新田 小笠原 亮子
秋澄めりいもちに強い新品種	上里 小野 石路子
虫すだく墓前清めて去りがたし	舟打場 高橋 民治郎
何の音と孫に問われし虫の声	久保 高橋 典三

締め切りせまる! 11月15日

町では記念誌に掲載する俳句・詩・エッセイを募集しています

平成16年に発行する記念誌の作成にあたり、町民の皆様から記念誌に掲載する俳句・詩・エッセイを募集します。町のイベントにまつわる出来事や想いを、あなたの言葉で描いてみませんか。



記念誌作成の目的	本町は平成16年に合併50年、町制施行30周年を迎えます。さらに本荘由利1市7町の合併協議が進んでおり、平成16年度が東由利町として最後の年となる可能性を秘めています。このため、これまでの50年を振り返り、東由利町の歴史を整理するとともに、本町の自然や人々を後世に残すため記念誌を作成するものです。
応募資格	東由利町の町民であること
募集期間	平成15年10月1日～11月15日
選考	掲載する作品数は、俳句が50～60点、詩・エッセイは合わせて20点程度を予定しています。なお、応募多数の場合は審査により選考させていただきます。
募集内容	町のイベントや四季折々の風景、人々の日常生活などにまつわる俳句・詩・エッセイ。
原稿の仕様	俳句…五・七・五 詩・エッセイ…100～150字程度
原稿の取り扱い	原稿の返却はしません。
応募方法	郵送、電子メール。または、役場企画課に持参ください。
申し込み・問合せ先	役場企画課 〒015-0295 東由利町老方字橋脇112 TEL: 69-2113 E-mail: kikaku @town.higashiyuri.akita.jp

アイドルをさがせ!

畑山 絢香ちゃん
(五海保・11ヵ月)
お父さん：伸 行さん
お母さん：紀恵子さん
お話し：紀恵子さん

名前の由来は？

「画数で考えた名前です。幸せになりますようにという願いを込めました」

好きなものは？

「テレビやビデオのリモコンです」

家族では誰になついていますか？

「全員になついています」

本人の性格は？

「愛想が良く、いつも笑っています。でも少し気が短いところも…」

どんなふうに育ててほしいですか？

「人の気持ちが分かる優しい人になってほしいです」

お父さんとお母さんから絢香ちゃんへひとこと

「いつまでもかわいい笑顔でいてね」



佐々木 栄 幸さん (大琴・20歳)

一職業は

本荘市の秋田新電元に努めています。

一趣味は

スノーボードです。冬に向けて筋トレを頑張っています。

一自分の性格は

マイペースで小心者です。

一理想のタイプは

明るくて落ち着いた感じの人。

一目標は

春になったらバイクを買うことです。

一家族に一言

迷惑をかけてばかりですが、これからもよろしくお願いします。

データ東由利

住民基本台帳

	9月末人口	前月比
男(人)	2,335	－ 3
女(人)	2,501	－ 6
計(人)	4,836	－ 9
世帯数(戸)	1,369	－ 3

	9月異動人数	1月からの累計
出生(人)	3	15
死亡(人)	4	55
転入(人)	5	54
転出(人)	13	99

消防・交通

	9月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	2
救急出動(件)	12	116
交通事故(件)	0	1
死亡(人)	0	0
傷者(人)	0	1
飲酒運転(件)	0	0
酒気帯び(件)	0	2

11月の行事予定

- 1日 やしお紅葉まつり(～2日)
- 2日 秋の大火防止想定訓練
- 4日 予防接種(個別・日本脳炎)機能訓練教室
- 5日 1歳6カ月健診
- 6日 心身障害児就学指導委員会
- 9日 衆議院総選挙投票日
- 11日 予防接種(個別・麻疹)
- 15日 町連P研究集会
わくわくサークル(料理教室)
- 16日 町スポーツ祭
(ビーチボールバレー大会)
- 18日 食生活改善講習会
乳児健診
- 19日 機能訓練教室
- 20日 予防接種(個別・三混)
- 21日 福祉と健康のつどい
ことぶき大学
- 23日 在京宿小会・結成15周年
記念の集い
- 27日 フレッシュ教室
- 28日 臨時議会
成分献血
- 29日 わくわくサークル(料理教室)
- 30日 第10回本荘由利一市七町
合併協議会

東由利

郷土の野草

NO.225

スズメノヒエ

(イネ科)

文・写真 小松忠正氏

本州から沖縄までの田の畦や路傍、原野など、陽あたりのよい草地にふつうに生える多年草で、茎は高さ約80くらいで叢生します。葉は線形でイネの葉に似ていて、高さは30くらい。柔らかい毛がありま



す。8、9月に茎の上に花穂を3～5個つけ、枝の下側に2列の淡黄緑色の小さな穂をつけます。この穂は微毛のある平らな広楕円形で、2.5～3くらいです。和名「雀の糞」は、これは人間が食べるものではなく、スズメが食べるものとして名づけられたといいます。

戸籍の窓口

(9月21日? 10月20日届出)

●お誕生おめでとう

9/26 工藤 愛梨ちゃん(辰也) 久保美紀子

9/26 畑山 暉く(孔) 砂由利(五海保)

10/4 小野 力輝く(直新美) 館合新田

●ご結婚おめでとう

10/7 多田 秀貴さん(由利町) 佐々木 美知子さん(大琴)

10/10 大庭 孝さん(蔵) 横山 志和子さん(向田)

10/16 長谷山 春男さん(下通) 中村 未央さん(東京都)

●ごめい福をお祈りいたします

9/26 畑山ハルヨさん(晃・祖母・下吹) 高橋俊二さん(80) 久恵・夫・下小路

※広報への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

読者からの投稿

投稿者 埼玉県 清水 弘子さん



「趣味の野菜作りで植えたニギリ芋がこんなに立派に育ちました。掘るのに大変苦労しました。」

みなさんからの珍しい写真や面白い写真をお待ちしています。

おれ

(9月21日? 10月20日)

広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。
阿部功さん(北葛飾郡) 阿部幸子さん(秋田市)、小野トモさん(秋田市)、今井ミジさん(名古屋市)、石原ミサ子さん(蒲郡市)
社会福祉協議会に次の方からご芳志が寄せられましたのでご紹介いたします。
阿部富八さん(中通、畑山晃さん(下吹)、佐藤貴さん(大内町、東京老方会 代表 佐々木壽毅さん



ほっとひといき

秋の八塩登山に参加しました。紅葉は見頃を迎える一歩手前でしたが、秋を感じるには十分な色づき。
頂上では、きのご探りのおじさん二人に会いました。かこの中には立派なきのこが入っていて、おじさんはホクホク顔でした。家に持って帰って鍋の材料にするのだそう。まさに秋を楽しむ達人！
これから訪れる冬、どんな達人たちに会えるのか楽しみです。(晃)